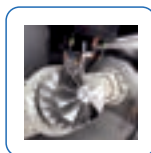


第74期

中間報告書

平成24年4月1日～平成24年9月30日



ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援ご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

ここに、当社第74期中間期（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）の事業概況につき、中間報告書を作成いたしましたので、次のとおりご報告申し上げます。

なにとぞ株主の皆様のご支援をお願い申し上げます。

平成24年11月

取締役社長 **牧野二郎**

当中間期の経営成績

当中間期における業績は、売上高は612億31百万円（前年同期比17.4%増）、営業利益47億29百万円（前年同期比71.6%増）、経常利益40億93百万円（前年同期比101.9%増）、純利益32億55百万円（前年同期比121.6%増）となりました。

地域別の受注状況は以下のとおりです。

日本

牧野プライス製作所の上期（4-9月期）国内受注は、自動車、建機、産業機械などから横形マシニングセンタのまとまった発注がありました。しかし足元の受注状況は、自動車向け設備投資が一服しており、建機は中国市場の影響などにより一時の勢いがなく、前年同期に比べて横ばいとなりました。

下期（10-3月期）の国内受注は、期初には緩やかな回復が継続すると見込んでおりましたが、むしろ減速が始まっていると考えております。

アジア

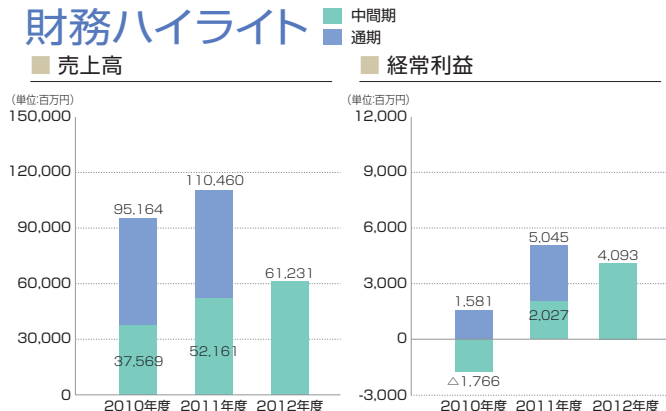
アジア子会社の上期（4-9月期）受注は過去最高額となりました。

中国では、インフレ抑制策である金融引き締めが徐々に緩和され、企業規模の小さな現地メーカーからの受注が緩やかに

目次

株主の皆様へ	1
連結財務諸表	3
主な海外拠点及び地域別売上高推移	5
トピックス、会社の概要	7
当社製品及び機種別売上高推移	9
株式の状況、株主メモ	10

財務ハイライト



回復しました。マキノアジア社が開発製造する放電加工機と立形マシニングセンタが受注の中心です。自動車やIT産業では、外資系メーカからの横形マシニングセンタの発注が売上に大きく寄与しました。

下期（10-3月期）受注は、自動車や建機などの販売の落ち込みもあり、設備投資の勢いが大幅に減速すると考えています。

当社が重要視しているインド市場は、国際金融不安の影響を受け回復には暫く時間が必要になると考えます。

アメリカ

9月に開催された「国際製造技術展（IMTS2012）」では、アメリカ工作機械ユーザの産業競争力復活に賭ける意気込みと自信を十分に感じる事が出来ました。アメリカの経済指標は良い傾向を示しておりませんが、自動車、航空機など多くの製造分野に力強さがあります。

下期（10-3月期）受注は、引き続き高い水準で推移するものと考えます。

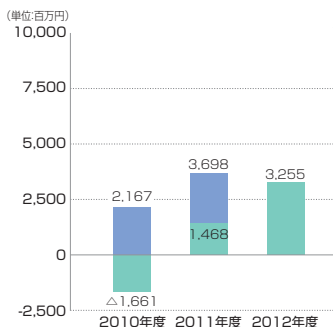
ヨーロッパ

ユーロ安により欧州工作機械メーカとの厳しい競争状態が続いております。

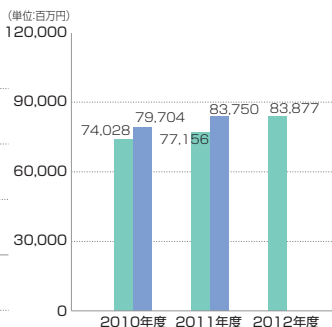
当社はニッチ市場向けの特長的な製品を有することで最低限の受注を維持しています。航空機部品向けの大型マシニングセンタあるいは微細精密加工向けのマシニングセンタが主力です。

欧州経済は低迷しておりますが、下期（10-3月期）受注は低水準ながら若干上向くと考えています。

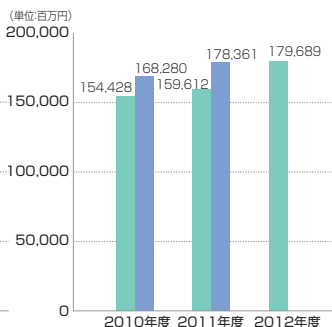
■ 中間(当期)純利益



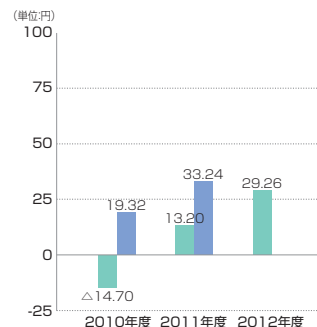
■ 純資産



■ 総資産



■ 1株当たり中間(当期)純利益



□ 中間連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨て)

科 目	当中間連結会計期間末 平成24年9月30日	前連結会計年度末 平成24年3月31日
(資 産 の 部)		
流 動 資 産	118,908	115,404
現金及び預金	29,340	28,935
受取手形及び売掛金	35,414	31,071
有 価 証 券	999	1,000
商品及び製品	17,773	16,115
仕 掛 品	12,970	14,652
原材料及び貯蔵品	18,273	18,420
繰延税金資産	2,131	2,032
その他の流動資産	2,678	3,907
貸倒引当金	△ 673	△ 731
固 定 資 産	60,781	62,957
有形固定資産	43,740	43,706
建物及び構築物	20,793	21,326
機械装置及び運搬具	3,348	3,229
工具、器具及び備品	2,440	2,007
土 地	14,760	14,865
リ ー ス 資 産	2,023	2,111
建設仮勘定	375	166
無形固定資産	1,019	985
その他の無形固定資産	1,019	985
投資その他の資産	16,020	18,265
投資有価証券	11,299	13,183
長期貸付金	601	626
繰延税金資産	765	840
その他の投資	3,812	4,086
貸倒引当金	△ 457	△ 471
資 産 合 計	179,689	178,361

科 目	当中間連結会計期間末 平成24年9月30日	前連結会計年度末 平成24年3月31日
(負 債 の 部)		
流 動 負 債	56,523	43,181
支払手形及び買掛金	20,467	21,896
短期借入金	6,376	4,211
1年内償還予定の社債	10,000	-
1年内返済予定の長期借入金	4,950	3,075
リ ー ス 債 務	518	497
未払法人税等	777	819
その他の流動負債	13,433	12,681
固 定 負 債	39,289	51,429
社 債	20,000	30,000
長期借入金	12,029	13,172
リ ー ス 債 務	2,017	2,166
繰延税金負債	3,146	3,766
退職給付引当金	313	499
役員退職慰労引当金	36	31
負 の の れ ん	52	64
その他の固定負債	1,692	1,727
負 債 合 計	95,812	94,611
(純 資 産 の 部)		
株 主 資 本	86,787	83,969
資 本 金	19,263	19,263
資本剰余金	32,595	32,595
利益剰余金	39,706	36,887
自 己 株 式	△ 4,777	△ 4,777
その他の包括利益累計額	△ 3,569	△ 869
その他有価証券評価差額金	4,346	5,585
繰延ヘッジ損益	11	△ 2
為替換算調整勘定	△ 7,927	△ 6,451
少数株主持分	658	649
純 資 産 合 計	83,877	83,750
負 債 純 資 産 合 計	179,689	178,361

□ 中間連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨て)

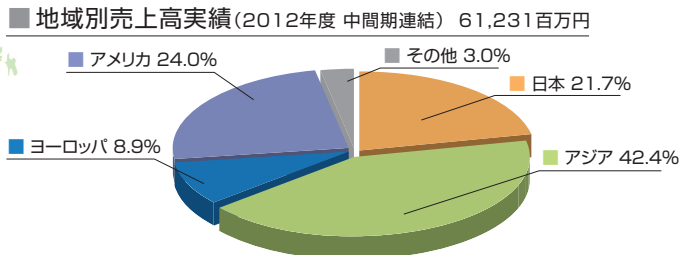
科 目	当中間連結会計期間 自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	前中間連結会計期間 自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日
売 上 高	61,231	52,161
売 上 原 価	43,745	37,821
売 上 総 利 益	17,486	14,339
販売費及び一般管理費	12,757	11,583
営 業 利 益	4,729	2,756
営 業 外 収 益	410	285
受取利息及び配当金	130	152
そ の 他 の 収 益	280	132
営 業 外 費 用	1,046	1,014
支 払 利 息	451	411
為 替 差 損	539	404
そ の 他 の 費 用	55	197
経 常 利 益	4,093	2,027
特 別 利 益	49	29
固 定 資 産 売 却 益	49	29
特 別 損 失	31	—
投 資 有 価 証 券 評 価 損	31	—
税金等調整前中間純利益	4,111	2,056
法 人 税 等	829	564
少数株主損益調整前 中 間 純 利 益	3,282	1,492
少 数 株 主 利 益	26	23
中 間 純 利 益	3,255	1,468

□ 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨て)

科 目	当中間連結会計期間 自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	前中間連結会計期間 自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日
営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	1,042	△ 6,482
投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	△ 2,580	△ 1,861
財 務 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	2,482	△ 1,148
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 803	△ 1,158
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	140	△ 10,651
現金及び現金同等物の 期 首 残 高	27,888	36,604
現金及び現金同等物の 中 間 期 末 残 高	28,028	25,952

主な海外拠点及び地域別売上高推移



MAKINO INC. (アメリカ・メイソン)

テクニカルセンタ

販売、サービス、機械展示、アプリケーションサポートの各機能を持つ拠点です。

ヨーロッパにはドイツ、イタリア、スロバキア、北米にはアメリカ、カナダ、中米にはメキシコにあります。

営業所

販売、サービスの機能を持つ拠点です。

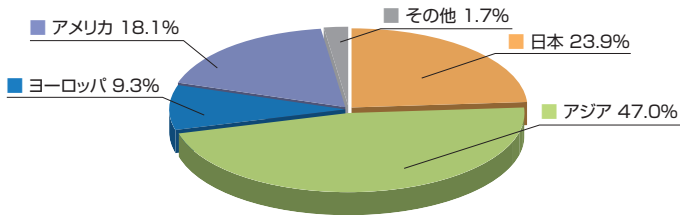


MAKINO Europe GmbH (ドイツ・ハンブルク)

●ヨーロッパ



■ 地域別売上高実績(2011年度 中間期連結) 52,161百万円



- ★ 工場／テクニカルセンタ
- ▲ テクニカルセンタ
- 営業、サービス拠点

● アジア



牧野机床（中国）有限公司（昆山）



MAKINO INDIA PRIVATE LIMITED (バンガロール)

アジアのテクニカルセンタは、シンガポール、中国、インド、タイにあります。



MAKINO ASIA PTE LTD (シンガポール)



■アメリカの国際製造技術展「IMTS2012」に出展



国際製造技術展「IMTS2012」が、9月にアメリカのシカゴで開催されました。

アメリカ工作機械ユーザの産業競争力復活に賭ける意気込みと自信を反映して、会場は多数の来場者で賑わいました。横形マシニングセンタa51nx/a61nxの自動化に対応した展示が注目を集め、自動車、航空機など多くの製造分野で力強さが感じられました。

■タービン翼冷却孔加工用の放電加工機EDBV3を開発



ガスタービンエンジンやジェットエンジンのブレード（可動翼）とベーン（固定翼）の翼面には、特殊な形状をした多数の冷却孔が空いています。EDBV3は、この冷却孔の加工時間を大幅に短縮することに成功しました。生産効率を高めることが大きな課題となっているエンジンメーカーに向けて拡販してまいります。

■工具形状測定装置を開発



微細精密加工では、ミクロンあるいはそれ以下の精度で加工することが珍しくありません。多くの製造現場では、工具径0.1mm以下の微細工具を測定するために、非効率な作業を行っているのが現状です。

工具形状測定装置をマシニングセンタの機上に設置することで、回転する微細工具を高精度に測定することができます。オペレータを非効率な測定作業から解放し、微細精密加工で連続自動運転が可能になります。

■第42回機械工業デザイン賞 審査委員会特別賞受賞

立形マシニングセンタD300が、日刊工業新聞社の機械工業デザイン賞（審査委員会特別賞）を受賞いたしました。

D300はテーブルへの接近性が極めて良好で、作業者の使いやすさを考慮した設計になっています。また、メンテナンスをしやすくするため周辺機器を機械の右側面に配置し、外観デザインをコンパクトにしました。

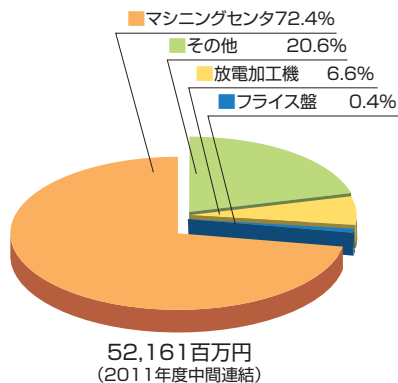
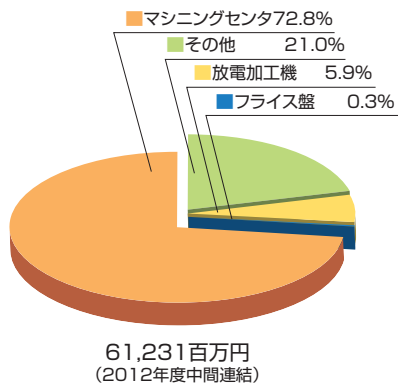


会社の概要 (2012年9月30日現在)

- 社 名 株式会社 牧野フライス製作所
- 英 文 社 名 Makino Milling Machine Co., Ltd.
- 所 在 地 〒152-8578 東京都目黒区中根 2丁目3番19号 電話 03(3717)1151(代表)
- 創 業 1937年5月
- 資 本 金 19,263百万円
- 従 業 員 1,447名(個別) 4,177名(連結)
- ホームページアドレス <http://www.makino.co.jp/>
- 主要な事業内容 工作機械（マシニングセンタ、NC放電加工機、NCフライス盤、フライス盤、CAD/CAM等）の製造・販売及び修理
- 取締役及び監査役
 - ※ 取締役社長 牧野 二郎
 - ※ 専務取締役 牧野 駿
 - 取 締 役 饗 場 達 明
 - 取 締 役 鈴 木 信 吾
 - 取 締 役 田 村 泰 幸
 - 取 締 役 永 野 敏 之
 - 常 勤 監 査 役 福 井 英 次
 - 監 査 役 蛭 田 和 夫
 - 監 査 役 中 島 次 郎

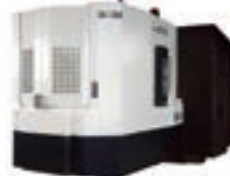
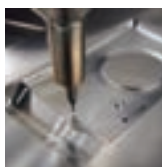
※印は代表取締役です。

機種別売上高推移



マシニングセンタ

マシニングセンタは工作機械の1つで、工具を自動で選択・交換ができ、穴あけや面削り等複数の加工を1台でこなします。工具を取り付け回転させる主轴が垂直位置の立形マシニングセンタと水平位置の横形マシニングセンタがあります。



当社の立形マシニングセンタは主に金型の加工に使われています。

当社の横形マシニングセンタは自動車、航空機、建設機械、エネルギー関連及び半導体製造装置などの産業で使用する部品の加工に幅広く使われています。

放電加工機

放電加工機は電気による放電エネルギーを利用して加工を行う機械です。形彫放電加工機とワイヤ放電加工機があります。



ワイヤ放電加工機は主に自動車、IT製品、電気製品、半導体などの精密プレス金型の加工や医療機器などの精密部品加工に使われています。

形彫放電加工機は主に自動車、IT製品、電気製品などのプラスチック金型やダイキャスト金型の加工に使われています。

フライス盤

工具を回転させ平面、曲面、溝などを加工する機械です。汎用フライス盤とNCフライス盤があります。



株式の状況、株主メモ

株式の状況 (2012年9月30日現在)

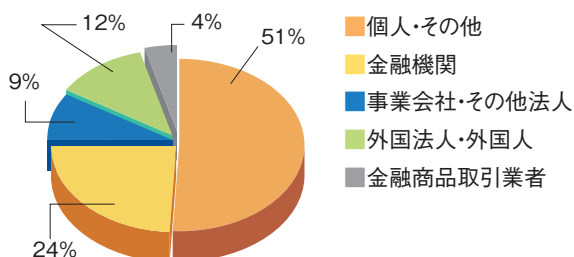
- 発行済株式の総数 119,944,543株
(自己株式8,691,447株を含む)
- 株主数 15,503名
- 大株主(上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,762	6.08
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,685	5.11
公益財団法人工作機械技術振興財団	4,469	4.02
牧野二郎	2,393	2.15
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,180	1.96
エイチエスピーシー ファンド サービス シーズ エイチケイエムピーエフ 500	2,146	1.93
日本興亜損害保険株式会社	2,135	1.92
牧野駿	1,978	1.78
日本生命保険相互会社	1,760	1.58
牧野南津雄	1,740	1.56

(千株未満切捨て)

- (注) 1. 当社は、自己株式8,691千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布



株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

期末配当金
受領株主確定日 3月31日

中間配当金
受領株主確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人
特別口座の
口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
電話 0120-232-7111 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所

公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL <http://www.makino.co.jp/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内

当社ホームページでは、企業情報、製品情報、投資家情報など、さまざまな情報を掲載しております。特に株主・投資家の皆さまに向けましては、決算短信、有価証券報告書なども掲載しております。ぜひご覧ください。



<http://www.makino.co.jp/>

単元未満株式の買取請求（当社へのご売却）のご案内

当社の単元未満株式（1,000株未満の株式）をご所有の株主様は、この単元未満株式を当社に対し売却すること（買取請求）が可能となっております。

単元未満株式の買取りを希望される株主様は、次の口座管理機関にお申出ください。

- ・株主様が証券会社等に口座を開設し、株式をお預けになっている場合は、その口座開設先にお申出ください。
- ・このほか、特別口座が開設されている株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください（連絡先は株主メモの項目をご参照ください）。

株式会社 牧野フライス製作所

本社 〒152-8578 東京都目黒区中根2-3-19

電話 03 (3717) 1151(代)

ホームページ <http://www.makino.co.jp/>

